



安全・安心をありがとうございます

桑原 公治 議員
消防団の活動強化

A 瀬野川河川敷を有効活用する

質問(議員) 消防団は、本業を持ちながら「自分たちの町は自分たちで守る」という崇高な精神で活動している。今後更なる活躍が期待されるので、技能の練磨のために、自前の訓練場を設置してはどうか。

答弁(町長) 訓練は、瀬野川河川敷の有効利用により対応する。

質問(議員) 環境センター解体後の跡地に設置してはどうか。

答弁(町長) 訓練は、瀬野川河川敷の有効利用により対応する。

質問(議員) 環境センター解体後の跡地に設置してはどうか。

答弁(町長) 訓練は、瀬野川河川敷の有効利用により対応する。

その他の質問 ●住民票等のコンビニエンスストア交付の実施について

佐中 十九昭 議員
役場庁舎移転

A 広島市は有償化の意向

質問(議員) プール跡地に庁舎を建設する場合、残りの共有部分の土地は現行どおり無償使用することはできるのか。十三億円増になるのではないか。

答弁(町長) 昭和四十八年締結した協定は、有効であると判断している。広島市は、当時の状況から大きく変化しているので、有償化する意向である。

質問(議員) プール跡地に庁舎を建設する場合、残りの共有部分の土地は現行どおり無償使用することはできるのか。十三億円増になるのではないか。

答弁(町長) 昭和四十八年締結した協定は、有効であると判断している。広島市は、当時の状況から大きく変化しているので、有償化する意向である。

Q プール跡地移転の場合の土地は

質問(議員) 国が自治体と企業との連携を促す指針を今年度中にまとめる。指針が示された後に町は検討する。

答弁(町長) 国が自治体と企業との連携を促す指針を今年度中にまとめる。指針が示された後に町は検討する。

質問(議員) 国が自治体と企業との連携を促す指針を今年度中にまとめる。指針が示された後に町は検討する。

答弁(町長) 国が自治体と企業との連携を促す指針を今年度中にまとめる。指針が示された後に町は検討する。



他市に導入されている証明書交付機

西田 祐三 議員
住民基本台帳カード

A 印鑑登録証機能を付加しカードの普及

質問(議員) 印鑑登録証(手帳)から住民基本台帳カードへの移行を！

「いつでも」「どこでも」納税、住民票などの取得などができる環境整備を！

答弁(町長) 住基カードに印鑑登録証の機能を付加することはカード普及のひとつで検討する。

町は平成十八年度より新たにコンビニ収納を開始し、納税者の利便性の向上を図っている。近く、総合行政情報システムの更新にあわせ、コンビニ交付や自動交付機の設置を検討する。

質問(議員) 印鑑登録証(手帳)から住民基本台帳カードへの移行を！

「いつでも」「どこでも」納税、住民票などの取得などができる環境整備を！

答弁(町長) 住基カードに印鑑登録証の機能を付加することはカード普及のひとつで検討する。

町は平成十八年度より新たにコンビニ収納を開始し、納税者の利便性の向上を図っている。近く、総合行政情報システムの更新にあわせ、コンビニ交付や自動交付機の設置を検討する。

その他の質問 ●公共施設を含めた地球温暖化対策を
●新庁舎建設スケジュールは

15人の議員が40項目の質問を行い、町長の考えをいただきました。

住吉 秀公 議員
高齢者の就労

A 就労機会の提供を図っていく

質問(議員) 高齢者就業率が高い都道府県では、一人当たりの老人医療費が低い。高齢者の方々の雇用機会の確保による健康維持のために、海田町シルバー人材センターを今まで以上に活用してはどうか。

答弁(町長) これまでも高齢者の方にも対応可能な業務については、委託を行い、支援をしている。今後もシルバー人材センターとして

質問(議員) 高齢者就業率が高い都道府県では、一人当たりの老人医療費が低い。高齢者の方々の雇用機会の確保による健康維持のために、海田町シルバー人材センターを今まで以上に活用してはどうか。

答弁(町長) これまでも高齢者の方にも対応可能な業務については、委託を行い、支援をしている。今後もシルバー人材センターとして

Q シルバー人材センターの活用を

その他の質問 ●雨水貯留施設の設置について



今日もがんばるぞ



変身がたのしみだな

大江 康子 議員
畝保育所の再整備

A 再整備基本計画策定の中で検討する

Q 具体的な内容はどうなる

質問（議員） 政府が検討していることも園に対して、畝保育所の建て替え場所、定員数、0歳児保育、産後明け二カ月児保育など、再整備に関する将来の見通しはどのように考えているのか。

答弁（町長・福祉課長） 現在地での建て替え面積、問題点などを検討しながら再整備基本計画を策定中。実施計画の中では、保育士も交えて考えていきたい。

定員数はできるだけ拡大方向で検討。未満児の待機児童が出ているので、0歳児、産後明け保育なども視野に入れ

Q 防災ラジオの周知方法

A 詳細が決まり次第広報で周知

質問（議員） 防災ラジオの購入方法、代金等を町民へ知らせる手立ては。

答弁（町長・総務部長） 来年度導入予定で、購入方法や値段など詳細が決まり次第広報で知らせる。

ている。こども園については、政府の動向を注視した上で対応していきたい。民営化については考えていない。

多田 雄一 議員
学校施設

Q 小中学校全教室にエアコン設置を

A 財政的に現状では難しい

質問（議員） 今年の猛暑は異常であった。来年も同様の暑さが予想される。子どもたちの健康や勉強への影響を考えると早急に教室にエアコンを設置すべきではないか。

答弁（町長） 財政的に厳しい。我慢させることも教育の一環であると考えてる。

質問（議員） 今年の暑さは我慢の限界を超えていたと思うが。

答弁（町長） 異常気象が続くようなら財政状況や国の動向を見ながら検討する。

Q 庁舎候補地についての住民投票の実施は

A 考えていない

質問（議員） 位置についてなかなか決まらない状況が続いているが、現状を打破するために住民投票やアンケート調査を考えてはどうか。

答弁（町長） 駅南口が最適であると考えているので、住民投票などは考えていない。



夏は暑かったの～



新庁舎建設候補地「町営プール跡地」

下岡 憲国 議員
庁舎移転問題

Q 行政主導の再開発には大きなリスクが

A リスクが町に残らない手法でやる

質問（議員） 駅南口への庁舎移転をマンション開発などとの共同建物方式でやると、町が大きな財政リスクを負うことになるが、どう考えるか。

答弁（副町長） 今後、地権者との協議を踏まえ計画を進めていく上で、出資や融資保証など将来町にリスクが残る手法は考えていない。

Q 非カバー地区の循環バスは

A 二地区を個別に考える

質問（議員） タクシー系車両の導入を断念して循環バス延伸を考えるのか。

答弁（副町長） 道路事情を考慮し、両案を比較検討の上実施する。

質問（議員） 三迫と国信では道路整備状況に差があるが。

答弁（副町長） スケジュール的にも二地区別々に分けて考える。

兼山 益大 議員
利便性向上

Q QRコードの導入を

A 早い時期に実施していく

質問（議員） 携帯電話で税等が納付できるモバイルレジ、携帯電話版の町ホームページ設定、広報かいたへの表紙案内、循環バス時刻表の停留所への表示にQRコードを導入してはどうか。

答弁（町長） モバイルレジは今後も研究する。循環バスのルート変更にあわせ、他は早期に実施していく。

Q 区域外就学の広島市との協議は

A 行政区の主体である広島市の方針が最優先

質問（議員） 今後の見通しはどうか。

答弁（教育長） 広島市は中学校での教育事務委託事業は行わないとの方針。今後協議を行う予定はない。

Q 職員等による中学生への自学自習支援を

A 現在のところ考えていない

質問（議員） 羽曳野市の例を本町向けにアレンジし、地域ボランティアを募って取り組んではどうか。

答弁（町長） 教育環境等が異なり、現在のところ考えていない。



循環バス時刻表へGO!



いつでも相談を

渡辺 善隆 議員
心の健康づくり

Q 担当職員を対象に研修を
A 受講を検討する

質問(議員) 精神疾患に悩む患者の治療法の一つとして、物事の見方、考え方を変える方法による「認知行動療法」が全国で注目されている。認知行動療法の研修を受け、支援の効果を上げている自治体もある。本町においても、担当者に研修を実施し、心の健康づくりを推進する考えはないか。

答弁(町長) 県において、研修が行われているので、職員の受講を検討する。

Q ウェブ図書館(※)の導入を
A 研究をしていく

質問(議員) ウェブ図書館は、利便性や図書の盗難、破損、未返却など損害額はゼロで、価値ある導入と思う。その考えはないか。

答弁(教育長) 日本図書館協会などで今後の課題として検討している。国内・県内の動向を見据え研究していく。

その他の質問 ●学校の猛暑対策について

宗像 啓之 議員
トイレの設置

Q コミュニティ広場に設置を
A 検討する

質問(議員) コミュニティ広場は、トイレのある公共施設までの距離も遠く、近所からのクレームも出ているので、トイレを設置してはどうか。

答弁(町長) 設置後の管理などの課題もあるので、関係団体と協議し、検討したい。

質問(議員) 上下水道にかかる費用を利用者が負担した場合はどうか。また、現地はフェンスで囲まれ、使用後は施錠している。

答弁(副町長) 維持管理には、使用されていない時間帯の問題もある。このことについて使用者との方針が出た段階で設置を考える。

その他の質問 ●土地収用法による仲裁制度の活用について
●南昭和町の未利用地について



海田東公民館まで遠いです



寺迫公園

岡田 良訓 議員
中小業者対策

Q 小規模工事登録制度の導入を
A 現時点で設ける予定はない

質問(議員) 自治体が発注する小規模な建設・修繕工事を任せるための小規模工事登録制度を導入してはどうか。また、住宅の増改築やリフォームの際の経費の一部を補助する住宅リフォーム助成制度を導入してはどうか。

答弁(町長) この制度は中小建設業者の受注機会を増加させると思うが、現時点では設ける予定はない。住宅リフォーム制度も導入しない。

Q 借地公園の買い取りを
A ただちには困難

質問(議員) 公園は、お年寄りの健康づくりや子供たちの遊び場、また、災害時の避難場所などになるが、借地公園の場合、返還を求められることもあるので買い取りはできないか。

答弁(町長) 厳しい財政状況なので、ただちに買い取ることは困難。

その他の質問 ●年末生活支援について

崎本 広美 議員
道路整備

Q 生活道の整備を
A 利便性の向上と狭い道路の解消を図る

質問(議員) 三迫・国信地区の重要な生活道路の計画的な整備を。道の一部が狭くなった所の解消に向けた改善を。(写真)

答弁(町長) 三迫地区は、コミュニティバスの延伸が可能になるように道路整備を検討する。

国信二丁目地区は、今年度開催された「国信地区道路整備検討ワークショップ」で出された意見をもとに、来年度から具体的な道路計画を検討する。

狭い道路の改善策は、住宅建築に伴うセットバックや地元からの要望に基づいて実施する。

その他の質問 ●総合公園の活性化を
●イノシシ対策を



狭かった所が拡がりました

議会の動き

議会、委員会、協議会、調査等

9月定例会以後(平成22年9月8日～平成22年12月6日)の議会の本会議、委員会、協議会、調査等について紹介します。

9/8	議会だより編集②(広報)
9/11	海田西中学校体育祭
9/13	議会だより編集③(広報)
9/14	平成21年度決算審査特別委員会
9/17	議会だより編集④(広報)
9/21	議会だより編集⑤(広報)
9/30	路線バス及び循環バスの許認可を得るための道路整備についての調査(建設産業)
10/1	議会だより第82号の発行 小学校耐震補強工事について、小学校耐震補強工事現場視察(総務文教)
10/2	新たな高齢者医療制度に係る公聴会
10/3	海田西小学校運動会
10/7	庁舎建設について(庁舎建設)
10/19～20	千葉県市川市と習志野市視察研修(福祉厚生)
10/23	スマイルフェスタnかい 海田東公民館まつり
10/28	第4次海田町総合計画・基本計画(案)について 海田町町内循環コミュニティバスの運行に係る今後の対応について(全協) 11月臨時会について 12月定例会について(議会運営)
10/30	海田中学校文化祭
11/1	海田西中学校文化祭
11/2	広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(広域連合議会議員)
11/4	安芸法人会要望活動(議長)
11/5	広島県町村議会議長会定例議長会議(議長)
11/10	平成22年度地方行政財政講演会(議長)
11/12	新たな高齢者医療制度について(福祉厚生)
11/14	第13旅団創立11周年・海田市駐屯地創立60周年記念行事(議長)
11/17	第54回町村議会議長全国大会(議長)
11/19	人事院勧告に伴う職員の給与に関する条例等の改正について、海田総合公園指定管理者候補者選定結果について(全協) 議会改革について(議会改革)
11/21	11月臨時会の議案追加について(議会運営)
11/22	平成22年度海田町防災訓練(議長)
11/22	海田町商工連合組合第36回通常総会(総務文教委員長)
11/25	12月定例会について(議会運営) ひまわりの会「第18回通常総会」(議長)
11/26	平成22年第6回海田町議会臨時会
11/30	平成22年度工事箇所の進捗状況について(建設産業) 太田川東部浄化センター施設見学(建設産業)
12/3	議会だより編集①(広報)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。
総務文教委員会…(総務文教) 庁舎建設特別委員会…(庁舎建設)
福祉厚生委員会…(福祉厚生) 議会改革特別委員会…(議会改革)
建設産業委員会…(建設産業) 災害防止対策等調査特別委員会…(災害対策)
議会運営委員会…(議会運営) 全員協議会…(全協)
議会広報広聴調査特別委員会…(広報) 議長出席…(議長)

前田 勝男 議員

庁舎問題について

A

駅前以外はまったく考えていない

質問(議員) 広報を使って私的考えを言ったり町の指名業者だけを集めた説明会は町政の私物化であり、選挙運動ではないか。また、議員八名の決議やアンケート結果を無視した。庁舎の建設設計を発注することは税金の無駄遣いである。用地買収の話もまったく見通しがないのは町民にリスクを負わすだけである。行政の原点に返り、町民の声を町政に反映させよ！

答弁(町長) 広報を使つての説明は広く町民に周知させるためであり、業者への説明は選挙違反とは思わない。また、プール跡地へ庁舎を建てることは、まったく考えていない。町発展のため、駅前と考えており、その考えを変える気はない。用地の買収交渉も誠意を持って話し合いをしていきたいと考えている。

その他の質問

●独居老人の生活確認について



議員8名が決議した候補地

Q

議員決議やアンケート結果を尊重せよ

西山 勝子 議員

新庁舎建設

Q

約十三億円の積算根拠は

A

路線価を参考に町独自に算出

質問(議員) プール跡地に庁舎を建設した場合には、その他市持分に約十三億円が必要と町民に説明されているが、根拠を問う。また、「共有財産(校地)」の使用料は無料とする「協定書」の重みはどう考えるのか。

答弁(町長) 当時の路線価を参考にした価格を乗じ、町独自に算出した。また、協定書は有効であると考えている。

Q

子育て支援の充実を

A

発達相談などを推進する

質問(議員) 五歳児発達相談実施要領を制定する考えはないか。および、インフルエンザ、おたふくかぜなどの感染症情報をインターネットで集計するシステム導入の考えはないか。

答弁(町長) 「幼児発達支援教室」を実施し、相談の充実を図る。および、感染拡大防止の観点から視察、研究をする。

その他の質問

●海田町内循環コミュニティバスについて
●公共施設の管理及び備品管理について



早期の解決を



う～ん
(上:海田市駅南口、下:町営プール跡地)

原田 幸治 議員

役場庁舎移転問題

Q

プール跡地への移転の考えはないか

A

海田市駅南口への移転以外は考えていない

質問(議員) プール跡地への移転について平成二十一年十二月に決議をした。二十二年九月に町長に対して問責決議を可決した。町議会の意思を無視しても海田市駅南口への移転を考えるのか。

答弁(町長) 従来どおり答弁・説明してきたように、町の将来的な発展を考慮して、海田市駅南口への移転以外は考えていない。町民からの署名運動などが上がってきたときには参考としたい。